

北朝鮮による核実験・弾道ミサイル発射事案（1993～2012年）

核実験 核実験

【1990年代】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|----------------|--------|---------------|--|
| 93.05.29 | 弾道ミサイル(可能性)を発射 | 不明 | ノドン | 約500km |
| 98.08.31 | 「衛星」打ち上げとする発射 | テポドン地区 | テポドン1 | 約1,600km(分離した3つ目落下地点) 地球周回軌道に何らかの物体が投入された形跡無し |

【2006年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|-------------|--------------|---------------|----------|
| 06.07.05 | 弾道ミサイル6発を発射 | 旗対嶺(キテリョン)地区 | スカッド及ノドン | 約400km |
| 06.07.05 | 弾道ミサイル1発を発射 | テポドン地区 | テポドン2 | 不明、失敗と推定 |
| 06.10.9 | 1回目の核実験を実施 | 豊溪里(プンゲリ) | | |

【2009年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|---------------|--------------|---------------|---|
| 09.04.05 | 「衛星」打ち上げとする発射 | テポドン地区 | テポドン2又は派生型 | 3,000km以上(2段目以降落下地点) 物体が軌道を周回していることは確認されておらず |
| 09.05.25 | 2回目の核実験を実施 | 豊溪里(プンゲリ) | | |
| 09.07.04 | 弾道ミサイル7発を発射 | 旗対嶺(キテリョン)地区 | スカッド又はノドン | 最長約450km |

【2012年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|---------------|---------------|---------------|---|
| 12.04.13 | 「衛星」打ち上げとする発射 | 東倉里(トンチャンリ)地区 | テポドン2又は派生型 | 不明、失敗と推定 |
| 12.12.12 | 「衛星」打ち上げとする発射 | 東倉里(トンチャンリ)地区 | テポドン2派生型 | 約2,600km(2段目落下地点) 地球周回軌道に何らかの物体を投入させたと推定 |

北朝鮮による核実験・弾道ミサイル発射事案（2013～2015年）

【2013年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|------------|-----------|---------------|------|
| 13.02.12 | 3回目の核実験を実施 | 豊溪里（プンゲリ） | | |

【2014年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|-------------|------------------|---------------|--------|
| 14.03.03 | 弾道ミサイル2発を発射 | 元山（ウォンサン）付近 | スカッド | 約500km |
| 14.03.26 | 弾道ミサイル2発を発射 | 肅川（スクチョン）付近 | ノドン | 約650km |
| 14.06.29 | 弾道ミサイル2発を発射 | 元山（ウォンサン）付近 | スカッド | 約500km |
| 14.07.09 | 弾道ミサイル2発を発射 | 平壤の南方約100km | スカッド | 約500km |
| 14.07.13 | 弾道ミサイル2発を発射 | 開城（ケソン）付近 | スカッド | 約500km |
| 14.07.26 | 弾道ミサイル1発を発射 | 海州（ヘジュ）の西方約100km | スカッド | 約500km |

【2015年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|-------------|-----------|---------------|--------|
| 15.03.02 | 弾道ミサイル2発を発射 | 南浦（ナンポ）付近 | スカッド | 約500km |

北朝鮮による核実験・弾道ミサイル発射事案（2016年）

 核実験

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|---------------|----------------|---------------|---|
| 16.01.06 | 4回目の核実験を実施 | 豊溪里（ブンゲリ） | | |
| 16.02.07 | 「衛星」打ち上げとする発射 | 東倉里（トンチャンリ） | テポドン2派生型 | 約2,500km（2段目落下地点） 地球周回軌道に何らかの物体を投入させたと推定 |
| 16.03.10 | 弾道ミサイル2発を発射 | 西岸・南浦（ナンポ）付近 | スカッド | 約500km |
| 16.03.18 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸・肅川（スクチョン）付近 | ノドン | 約800km |
| 16.04.15 | 弾道ミサイル1発を発射 | 東岸地域 | ムスダン（指摘） | 不明、失敗と推定 |
| 16.04.23 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦（シンポ）沖 | SLBM「北極星」 | 約30km（韓国合参） |
| 16.04.28 | 弾道ミサイル2発を発射 | 元山（ウォンサン） | ムスダン | 不明、失敗と推定 |
| 16.05.31 | 弾道ミサイル1発を発射 | 元山（ウォンサン） | ムスダン（可能性） | 不明、失敗と推定 |
| 16.06.22 | 弾道ミサイル2発を発射 | 元山（ウォンサン） | ムスダン | 1発目：約100km（最大） 2発目：約400km |
| 16.07.09 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦（シンポ）沖 | SLBM「北極星」 | 数km（韓国報道） |
| 16.07.19 | 弾道ミサイル3発を発射 | 西岸・黄州（ファンジュ）付近 | スカッド及びノドン | 1発目：約400km 3発目：約500km |
| 16.08.03 | 弾道ミサイル2発を発射 | 西岸・殷栗（ウンニウル）付近 | ノドン | 約1,000km （1発は発射直後に爆発） |
| 16.08.24 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦（シンポ）付近 | SLBM「北極星」 | 約500km |
| 16.09.05 | 弾道ミサイル3発を発射 | 西岸・黄州（ファンジュ）付近 | スカッドER | 約1,000km |
| 16.09.09 | 5回目の核実験を実施 | 豊溪里（ブンゲリ） | | |
| 16.10.15 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸・亀城（クソン）付近 | ムスダン | 不明、失敗と推定 |
| 16.10.20 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸・亀城（クソン）付近 | ムスダン | 不明、失敗と推定 |

北朝鮮による核実験・弾道ミサイル発射事案（2017年）

核実験

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛行距離 |
|----------|-------------|------------------|-----------------------------|----------------------|
| 17.02.12 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸・亀城(クソン)付近 | SLBMを地上発射型に改良した弾道ミサイル「北極星2」 | 約500km |
| 17.03.06 | 弾道ミサイル4発を発射 | 西岸・東倉里(トンチャンリ)付近 | スカッドER | 約1,000km |
| 17.03.22 | 弾道ミサイル1発を発射 | 元山(ウオンサン)付近 | 分析中 | 発射後数秒以内に爆発、失敗と推定 |
| 17.04.05 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦(シンポ)付近 | 分析中 | 約60km |
| 17.04.16 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦(シンポ)付近 | 分析中 | 発射直後に爆発、失敗と推定 |
| 17.04.29 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北倉(プクチャン)付近 | 分析中 | 約50km離れた内陸部に落下、失敗と推定 |
| 17.05.14 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸・亀城(クソン)付近 | IRBM級の弾道ミサイル「火星12」 | 約800km |
| 17.05.21 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北倉(プクチャン)付近 | SLBMを地上発射型に改良した弾道ミサイル「北極星2」 | 約500km |
| 17.05.29 | 弾道ミサイル1発を発射 | 元山(ウオンサン)付近 | スカッドミサイルを改良した弾道ミサイル | 約400km |
| 17.07.04 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸・亀城(クソン)付近 | ICBM級の弾道ミサイル「火星14」 | 約900km |
| 17.07.28 | 弾道ミサイル1発を発射 | 舞坪里(ムピョンニ)付近 | ICBM級の弾道ミサイル「火星14」 | 約1,000km |
| 17.08.29 | 弾道ミサイル1発を発射 | 順安(スナン)付近 | IRBM級の弾道ミサイル「火星12」 | 約2,700km |
| 17.09.03 | 6回目の核実験を実施 | 豊溪里(プンゲリ) | | |
| 17.09.15 | 弾道ミサイル1発を発射 | 順安(スナン)付近 | IRBM級の弾道ミサイル「火星12」 | 約3,700km |
| 17.11.29 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平城(ピョンソン)付近 | ICBM級の弾道ミサイル「火星15」 | 約1,000km |

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2019年）

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛翔距離 |
|----------|------------------|--------------|----------------|----------------------------|
| 19.05.04 | 弾道ミサイル2発を発射 | 虎島（ホド）半島 | 短距離弾道ミサイル（A） | 最大250km程度 |
| 19.05.09 | 弾道ミサイル2発を発射 | 西岸・亀城（クソン）付近 | 短距離弾道ミサイル（A） | 1発目：400km程度 2発目：250km程度 |
| 19.07.25 | 弾道ミサイル2発を発射 | 虎島（ホド）半島 | 短距離弾道ミサイル（A） | 600km程度 |
| 19.07.31 | 弾道ミサイル（可能性）2発を発射 | 元山（ウォンサン）付近 | 短距離弾道ミサイル（可能性） | 250km程度 |
| 19.08.02 | 弾道ミサイル（可能性）2発を発射 | 永興（ヨンフン）付近 | 短距離弾道ミサイル（可能性） | 250km程度 |
| 19.08.06 | 弾道ミサイル2発を発射 | クァイル付近 | 短距離弾道ミサイル（A） | 450km程度 |
| 19.08.10 | 弾道ミサイル2発を発射 | 咸興（ハムフン）付近 | 短距離弾道ミサイル（B） | 400km程度 |
| 19.08.16 | 弾道ミサイル2発を発射 | 通川（トンチョン）付近 | 短距離弾道ミサイル（B） | 250km程度 |
| 19.08.24 | 弾道ミサイル2発を発射 | 宣徳（ソンドク）付近 | 短距離弾道ミサイル（C） | 350～400km程度 |
| 19.09.10 | 弾道ミサイルを2発発射 | 价川（ケチョン）付近 | 短距離弾道ミサイル（C） | 300～350km程度 |
| 19.10.02 | 弾道ミサイル1発を発射 | 元山（ウォンサン）付近 | SLBM「北極星3」 | 約450km |
| 19.10.31 | 弾道ミサイルを2発発射 | 順川（スンチョン）付近 | 短距離弾道ミサイル（C） | 350～400km程度 |
| 19.11.28 | 弾道ミサイルを2発発射 | 連浦（ヨンポ）付近 | 短距離弾道ミサイル（C） | 380km程度 |

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2020～21年）

【2020年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種 | 飛翔距離 |
|----------|-------------|-------------|--------------|------------|
| 20.03.02 | 弾道ミサイル2発を発射 | 元山(ウオンサン)付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | 約240km程度 |
| 20.03.09 | 弾道ミサイル2発を発射 | 宣徳(ソンドク)付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | 最大約200km程度 |
| 20.03.21 | 弾道ミサイル2発を発射 | 宣川(ソンチョン)付近 | 短距離弾道ミサイル(B) | 約400km程度 |
| 20.03.29 | 弾道ミサイル2発を発射 | 元山(ウオンサン)付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | 約250km程度 |

【2021年】

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種 | 飛翔距離 |
|----------|----------------------|------------|------------------|----------|
| 21.03.25 | 弾道ミサイル2発を発射 | 宣徳(ソンドク)付近 | 短距離弾道ミサイル(D) | 約600km |
| 21.09.15 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮内陸部 | 短距離弾道ミサイル(鉄道発射型) | 約750km程度 |
| 21.09.28 | 弾道ミサイルの可能性のあるもの1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | 弾道ミサイルの可能性のあるもの | 分析中 |
| 21.10.19 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦(シンポ)付近 | 新型の潜水艦発射弾道ミサイル | 約600km程度 |

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2022年①）

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛翔距離 |
|----------|-------------|---|--|---|
| 22.01.05 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | 新型弾道ミサイル | 約500km(※) |
| 22.01.11 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | 弾道ミサイル | - |
| 22.01.14 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮北西部 | 短距離弾道ミサイル(鉄道発射型) | 約400km(※) |
| 22.01.17 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西部 | 短距離弾道ミサイル(B) | 約300km(※) |
| 22.01.27 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮東部 | 短距離弾道ミサイル(A) | - |
| 22.01.30 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | IRBM級の弾道ミサイル「火星12」 | 約800km程度 |
| 22.02.27 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 | 約300km程度 |
| 22.03.05 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 | 約300km程度 |
| 22.03.16 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | 弾道ミサイル | - |
| 22.03.24 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 | 約1,100km |
| 22.05.04 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 | 約500km程度 |
| 22.05.07 | 弾道ミサイル1発を発射 | 新浦(シンポ)付近 | 新型の潜水艦発射弾道ミサイル | 約600km程度 |
| 22.05.12 | 弾道ミサイル3発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | 約350km程度(※) |
| 22.05.25 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 及び短距離弾道ミサイル(AまたはDの可能性) | ICBM級弾道ミサイル:約300km程度 短距離弾道ミサイル:約750km程度 |
| 22.06.05 | 弾道ミサイル8発を発射 | ミサイル①:西岸付近 ミサイル②:東岸付近 ミサイル③:西岸付近 ミサイル④:内陸部付近 ミサイル⑤:西岸付近 ミサイル⑥:内陸部付近 (注)上記6発以外にも2発の弾道ミサイルを発射 | 短距離弾道ミサイル(A、B、Cを含む) | ミサイル①:約350km程度 ミサイル②:約300km程度 ミサイル③:約400km程度 ミサイル④:約350km程度 ミサイル⑤:約400km程度 ミサイル⑥:約300km程度 (注)上記6発以外にも2発の弾道ミサイルを発射。極めて低い高度で短距離を飛翔。 |

(※)通常の弾道軌道であるとした場合

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2022年②）

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛翔距離 |
|----------|-----------------------|------------------------------------|---|--------------------------------|
| 22.09.25 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | 新型の潜水艦発射弾道ミサイル | 約650km程度 |
| 22.09.28 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル(D) | 1発目:約350km程度 2発目:約300km程度 |
| 22.09.29 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | 約300km程度 |
| 22.10.01 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル(A) | 1発目:約400km程度 2発目:約350km程度 |
| 22.10.04 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | IRBM以上の射程を有する弾道ミサイル(新型のIRBM級弾道ミサイルの可能性も否定できず) | 約4,600km程度 |
| 22.10.06 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮内陸部 | 短距離弾道ミサイル(C、A) | 1発目:約350km程度 2発目:約800km程度 |
| 22.10.09 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮東岸付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | 約350km程度 |
| 22.10.14 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | 短距離弾道ミサイル(A) | 約650km程度 |
| 22.11.02 | 弾道ミサイル少なくとも2発を発射 | 北朝鮮東岸付近 | 弾道ミサイル | 約150km程度/約200km程度 |
| | 弾道ミサイル(可能性)少なくとも1発を発射 | 北朝鮮東岸付近 | 弾道ミサイル(可能性) | - |
| 22.11.03 | 弾道ミサイル3発を発射 | 1発目(ICBM級):北朝鮮西岸付近 2・3発目:北朝鮮内陸部 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」及び短距離弾道ミサイル(C) | 1発目:約750km程度 2・3発目:約350km程度 |
| | 弾道ミサイル3発を発射 | 北朝鮮内陸部 | スカッドC | 約500km程度 |
| 22.11.09 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル(A又はDの可能性) | 約250km程度 |
| 22.11.17 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮東岸付近 | 短距離弾道ミサイル(C) | - |
| 22.11.18 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 | 約1,000km |
| 22.12.18 | 弾道ミサイル2発を発射 | 東倉里(トンチャンリ)一帯 | 弾道ミサイル(スカッドERベースの可能性) | 約500km程度 |
| 22.12.23 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | 弾道ミサイル(「極超音速ミサイル」と称する弾道ミサイルであった可能性) | 約300km程度 |
| 22.12.31 | 弾道ミサイル3発を発射 | 平壤近郊 | 短距離弾道ミサイル(C) | 約350km程度 |

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2023年①）

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛翔距離 |
|----------|------------------|---------------|--------------------|--|
| 23.01.01 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 約350km程度 |
| 23.02.18 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星15」 | 約1,000km |
| 23.02.20 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 1発目：約400km程度 2発目：約350km程度 |
| 23.3.16 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星17」 | 約1,000km |
| 23.3.19 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 約800km程度 |
| 23.3.27 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 約350km程度 |
| 23.4.13 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤付近 | ICBM級の弾道ミサイル「火星18」 | 約1,000km程度 |
| 23.5.31 | 衛星打ち上げとする発射 | 東倉里(トンチャンリ)付近 | - | - (黄海上空で消失。衛星打ち上げを試み、それに失敗) |
| 23.6.15 | 弾道ミサイル少なくとも2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 1発目：約850km程度 2発目：約900km程度 |
| 23.7.12 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星18」 | 約1,000km |
| 23.7.19 | 弾道ミサイル2発を発射 | 北朝鮮西岸付近 | 弾道ミサイル | 1発目：約550km程度 2発目：約600km程度 |
| 23.7.24 | 弾道ミサイル2発を発射 | 内陸部 | 短距離弾道ミサイル | 1発目：約350km程度 2発目：約400km程度 |
| 23.8.24 | 衛星打ち上げとする発射 | 東倉里(トンチャンリ)地区 | - | - (地球周回軌道への衛星の投入は確認されておらず、衛星打ち上げに失敗) |
| 23.8.30 | 弾道ミサイル2発を発射 | 西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 1発目：約350km程度 2発目：約400km程度 |
| 23.9.13 | 弾道ミサイル2発を発射 | 西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 1発目：通常の弾道軌道だとすれば約350km程度 2発目：約650km程度 |
| 23.11.21 | 衛星打ち上げとする発射 | 東倉里(トンチャンリ)地区 | - | - (何らかの物体が地球を周回していることを確認) |

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2023年②）

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛翔距離 |
|----------|-------------|------|--------------------|----------|
| 23.12.17 | 弾道ミサイル1発を発射 | 西岸付近 | 短距離弾道ミサイル | 約400km程度 |
| 23.12.18 | 弾道ミサイル1発を発射 | 平壤近郊 | ICBM級の弾道ミサイル「火星18」 | 約1,000km |

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案（2024年）

| 日付 | 挑発の概要 | 場所 | 弾種（「」は北朝鮮の呼称） | 飛翔距離 |
|---------|-------------|--------|---------------|---------------|
| 24.1.14 | 弾道ミサイル1発を発射 | 北朝鮮内陸部 | IRBM級の弾道ミサイル | 少なくとも約500km程度 |